

第 156 回講演会「レオロジーと成形加工」

レオロジーと高分子材料の成形加工は切っても切れない関係があります。レオロジーは流動と変形に関する学問であり、力学的な測定であるにも関わらず、粘度をはじめとした成形加工の基礎データを得られるだけでなく、高分子の構造や物性、また成形加工によって形成される構造やその変化などの多くの情報を得ることができます。

本講演会では、レオロジーと成形加工に関して、基礎から応用まで理解して頂くため、本分野の専門家を講師に招き、開催致します。技術者だけでなく、製造・品質管理などの方々にもレオロジーと成形加工について理解して頂く良い機会となることを期待しております。

[企画担当委員:杉本昌隆(山形大学), 角田正樹(レオ・ラボ), 西谷要介(工学院大学)]

1. 開催日：2016年12月6日(火)
2. 場所：工学院大学新宿キャンパス
3F アーバンテックホール
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
<http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>
3. 主催：一般社団法人プラスチック成形加工学会
4. 協賛(予定)：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業
8. プログラム：(順不同)

連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE 日本支部

5. 定員：150名(先着順、定員に達し次第締切)

6. 参加費(税込み)：

会員・賛助会員 15,000円、

学生会員 1,000円、

協賛学協会員 25,000円、

非会員 30,000円、

学生非会員 3,000円

7. 申し込み・お問い合わせ先

申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局まで FAX または郵送にてお申し込みください。なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局

〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5

グリーンプラザ五反田第2 205

TEL(03)5436-3822 FAX(03)3779-9698

郵便振替番号 00130-7-402104

銀行振込口座：みずほ銀行 銀座中央支店(125)

普通預金 1952925

名義 一般社団法人プラスチック成形加工学会

時刻	内容	講師
10:00-11:20	高分子レオロジーの基礎 キーワード：非ニュートン流動、粘弾性、非線形粘弾性、温度時間換算則	名古屋大学 増淵雄一
11:20-11:30	質疑応答・名刺交換	
11:30-12:30	昼休み	
12:30-13:20	加工性を予測するためのレオロジー測定 キーワード：毛管粘度計、MFR、熔融張力、メルトフラクチャー、加工助剤	北陸先端科学技術大学院大学 山口政之
13:20-13:30	質疑応答・名刺交換	
13:30-14:20	構造-レオロジーと成形加工性 キーワード：長鎖分岐、超高分子量成分、一軸・二軸伸長粘度、相分離構造、繊維充填系	京都工芸繊維大学 高橋雅興
14:20-14:30	質疑応答・名刺交換	
14:30-14:40	休憩	
14:40-15:30	フィルムと伸長レオロジー キーワード：フィルム成形、粘弾性モデル、流動解析	(株)プライムポリマー 大槻安彦
15:30-15:40	質疑応答・名刺交換	
15:40-16:30	CAE キーワード：押出成形解析、ブロー成形解析、スクリュ解析	(株)HASL
16:30-16:40	質疑応答・名刺交換	谷藤眞一郎